

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
改訂 平成18年6月14日

化学物質等のコード : 0173-3256

化学物質等の名称 : 臭化アルミニウム六水和物

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 刺激性物質、その他の有害性物質
危険性 : 難燃性物質(可燃性、燃焼性なし)
有害性 : 皮膚、眼に接触すると、激しく刺激し炎症を起こす。
飲み込むと粘膜組織障害を起こす。
分解により生じる臭素ガスは有毒である。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
化学名 : 臭化アルミニウム六水和物
成分及び含有量 : 95%以上
化学式または構造式 : $AlBr_3 \cdot 6H_2O$
分子量 : 374.79
官報公示整理番号(化審法): 1-19
構造別分類コード(労安法):
CAS No. : 7727-15-3
EINECS No. : 2312081
RTECS No. : BD0350000

4.応急処置

目に入った場合 直ちに清浄な流水で15分以上洗浄し、眼科医の手当を受ける。
吸入した場合 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。
口内と鼻腔を水で洗浄し、必要な場合は医師の診断を受ける。
皮膚にふれた場合 汚染した衣類等は速やかに脱ぎ捨て、触れた部分を水または微温湯を流しながら洗浄した後、石鹸でよく洗い落とし、医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合 水でよく口の中を洗浄する。必要な場合は医師の診断を受ける。

5.火災時の処置

消火方法 この物質自体は難燃性のものであるが、周辺火災の場合には可能であれば容器を速やかに安全な場所に移動する。
消火剤 当該物質を巻き込んだ周辺火災に適切な消化剤を使用する。ただし、水を使用してはならない。

6.漏出時の措置

床面などにこぼれた場合は、直ちに掃き取り、乾燥した廃棄物貯蔵用蓋付容器に収納する。回収作業の際は、ハロゲン用防毒マスク、保護眼鏡、ゴム手袋等の保護具を着用する。
残りを、ソーダ灰、石灰等で中和後、多量の水で洗い流す。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い上の注意
水又は空気中の湿気により潮解するので、乾燥した場所で取扱い、容器の開閉はできるだけ短時間で行う。
皮膚に触れる恐れがある場合は、必ずハロゲン用防毒マスク、ゴム手袋、眼鏡等の保護具を着用する。
保管上の注意
潮解性が強く、湿気に触れると臭化水素ガスを発生するので、湿気を断ち、直射日光を避けて保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 設定されていない。
許容濃度 ACGIH, TLV-TWA 2mg/m3(AIとして)
設備対策
・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化又は局所排気装置を設置する。
・取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。
- 保護具
・状況に応じ、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、有機ガス用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器等を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

- 外観形状特性 無色の潮解性結晶
比重 約 3.0
融点 97.5 (AI Br3として)
沸点 263.3/99.4kPa(AI Br3として)
溶解度 水に可溶
揮発性 なし

10. 安定性及び反応性

- 引火点 なし
可燃性 なし
安定性・反応性 潮解性が強い。通常の取扱い条件のもとでは安定。
自己反応性・爆発性 なし
粉塵爆発性 なし

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

- 毒性
急性毒性 データなし
亜急性毒性 データなし
慢性毒性 データなし
- 刺激性(皮膚、眼) : 皮膚及び粘膜を軽度刺激する。
感作性 : データなし
変異原性 : データなし
変異原性(微生物、染色体異常): データなし
皮膚腐蝕性 : データなし
がん原性 : データなし
生殖毒性 : データなし
催奇形性 : データなし
安全管理上の留意事項 : データなし
その他 : データなし
その他(水と反応して有毒なガスを発生する等を含む) : データなし

12. 環境影響情報

- 分解性 : データなし
蓄積性 : データなし
魚毒性 : データなし
その他 :

13. 廃棄上の注意

廃棄方法の例としては、攪拌しながら大量の水の中へ少量ずつ加えて溶かした後、消石灰で中和する。

14. 輸送上の注意

- 容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)
- 輸送に関する国際規制
陸上輸送 : データなし
海上輸送 : データなし
航空輸送 : データなし
国連分類番号 : 記載なし(非危険物)
国連番号 : なし

15.適用法令

労働安全衛生法施行令等の一部改定第18の2別表
第9「名称等を通知すべき有害物」37
労働安全衛生法(危険物 腐食性のもの)
船舶による危険物の運送基準等を定める告示(腐食性物質)
航空法施行規則(腐食性物質)

16.その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点における知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。